

Musashi RED Programs

2026 年度 募集説明会

事前申込は
不要です

どなたでも
参加できます

4/11

15:00-17:00 (予定)



説明会の実施概要に変更が生じる場合は、RED
公式ホームページにてご案内します (QR コード)

場所

武蔵大学 (江古田)

実施場所の詳細は、決定次第ホームページで告知します

対象

RED プログラムに興味をお持ちの生徒・保護
者の皆さま

内容

- RED プログラムの概要
- 各コースの説明・RED 受講生の体験談
- 受講料・申込方法・選考スケジュール
- 質疑応答



? RED プログラムとは



世界共通の知である科学を、世界共通言語である英語で学ぶ事を通じて、地球人としての知性と教養を身に付ける事を目指すプログラムです。生徒達は自分が興味をもった科学に関する分野を英語で「**自ら調べ自ら考え**」、自分の考えを文章で書き、さらに皆で議論をすることを学びます。

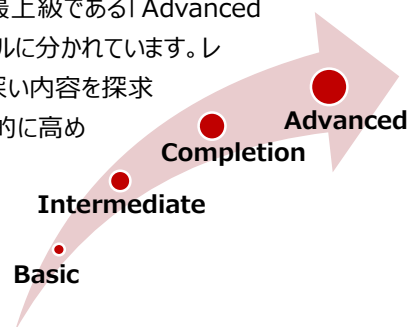
プログラムは 9 月～6 月の夜に開講される「イブニングプログラム」と夏休みなどの長期休暇に集中して科学探求の楽しみを体験するプログラムの 2 つで構成されています。

? RED プログラムではどんなことを学べますか？

RED プログラムでは、生物や物理、化学をはじめとするさまざまな科学分野を学ぶ機会を提供します。また、偉大な科学者に共通する特性について、現代社会を形作った画期的な発見や発明のエピソードを通して学びます。

これらの学びを通じて、受講生は批判的思考を養い、科学の広がりや社会への影響について深く理解することができます。

RED プログラムは、「Basic」、「Intermediate」、「Completion」、そして最上級である「Advanced Program」の 4 つのレベルに分かれています。レベルが上がるごとに、より深い内容を探求し、知識と分析力を段階的に高めていきます。



RED イブニングプログラム (年間)

RED イブニングプログラムは、9月から翌年6月までの1年間、週2回・放課後に武蔵学園江古田キャンパスで実施される、中高生のための英語イメージ型科学教育プログラムです。受講生は、英語で科学を探究しながら、国際社会で求められる思考力・表現力を育てていきます。



4つのレベルでステップアップ

プログラムは Basic/Intermediate/Completion/Advanced の4つのレベルで構成。学年や英語力・科学経験に応じて学びを深めます。各レベルでは、**科学のテーマに取り組みながら、英語でのコミュニケーション力や思考力を段階的に強化**します。

多国籍の教師陣×4~5名に1名のTA

授業は、**科学分野の専門性を持つ多国籍の講師陣**がすべて英語で担当し、受講生4~5名につき1名のティーチング・アシスタント（世界各国から日本に留学している大学院生や研究者）がつく少人数サポート体制。**日常的に科学者と交流できる環境**の中で、異文化に触れながら自然に国際的な視点を身につけていきます。

学びの中心は『Research・Essay・Discussion』

各学期では、以下の3つの力を伸ばすためのカリキュラムを展開。

- Research（調査・探究）
- Essay Writing（エッセイライティング）
- Discussion（討論）

科学的なテーマに基づき、理解を深め、分析し、自分の言葉で発信する力を育成します。

3学期制・年間約60回の授業

1年間は以下の3学期制で構成されます。

- 1学期：9月～11月
- 2学期：1月～3月
- 3学期：4月～6月

計画的に組まれた年間約60回の授業を通して、継続的かつ深い学びを実現します。

サマープログラム (短期集中型)

長期休暇を利用し、世界的に活躍する科学者の指導のもとで科学の探究を楽しむ短期集中型プログラムです。

国内プログラム (江古田キャンパス)

2026年夏は『**海洋科学**』『**人工知能(AI)**』の2テーマを実施予定。

専門家による講義に加え、フィールドトリップや体験型アクティビティを通じて、教室を超えた実践的な学びを体験します。



海外プログラム

国際的な学びに挑戦したい受講生向けに、海外での学習プログラムも用意しています。

2026年夏は、2つのプログラムを予定。

- **イギリス (King's College London)**
：生体医工学 (高1以上)
- **オーストラリア**
：海洋科学・保全 (主に中3)



世界基準の学びに触れ、視野を広げる機会となります。

RED 受講生の活躍

進学実績 (海外)	進学実績 (国内)	各種大会実績
アメリカ：南カリフォルニア大学 アメリカ：ポモナカレッジ イギリス：エディンバラ大学 オーストラリア：西オーストラリア大学 カナダ：サイモンフレーザー大学 ニュージーランド：オークランド工科大学 など	東京大学 東北大学 北海道大学 東京科学大学 千葉大学 慶應義塾大学 など	全日本高校模擬国連大会優秀賞 アジア模擬国連大会出場 地学オリンピック・地理オリンピック金メダル 武蔵大学ビジネスプランコンテスト準優勝 (最高位) 国際天文学・天体物理学オリンピック日本代表選出 AFS Global STEM Academies 奨学金生選出 高校生バイオサミット 審査員特別賞 など

他にも、多くの受講生が様々な分野で活躍しています。

